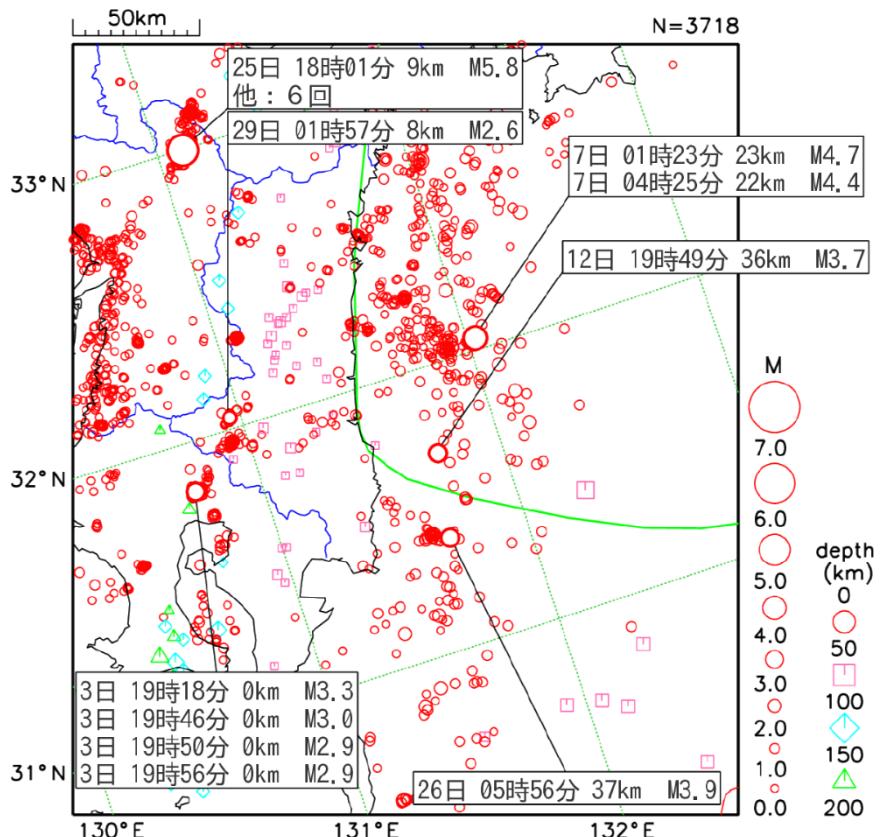


宮崎県の地震活動概況（2025年11月）

令和7年12月8日
宮崎地方気象台

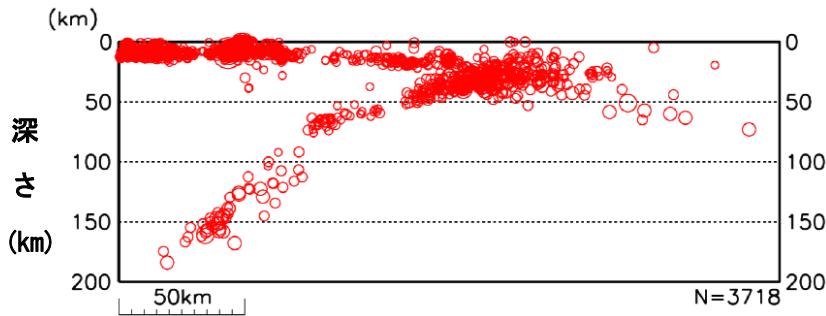
【地震活動の概要】

11月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は16回（10月は1回）でした。



震央分布図（2025年11月1日～30日、M0.0以上、深さ200km以浅）

地震の規模（マグニチュードM）は記号の大きさで、震源の深さを記号と色で示しています。
緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。
宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図（震央分布図の投影、深さ200km以浅）

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

3日 鹿児島県薩摩地方を震源とする地震

3日 19時18分に発生したM3.3の地震（深さ0km）により、鹿児島県霧島市で震度4を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度3～1を観測しました。県内では、えびの市で震度2を観測しました。

同日 19時46分に発生したM3.0の地震（深さ0km）により、鹿児島県霧島市で震度3を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度2～1を観測しました。県内では、えびの市、都城市で震度1を観測しました。

同日 19時50分に発生したM2.9の地震（深さ0km）により、鹿児島県霧島市で震度3を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度2～1を観測しました。県内では、えびの市で震度1を観測しました。

同日 19時56分に発生したM2.9の地震（深さ0km）により、鹿児島県霧島市で震度3を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度2～1を観測しました。県内では、えびの市で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震央付近（図2領域a）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2024年3月25日にM2.8の地震（深さ7km、最大震度2）が発生し、県内では都城市で震度1を観測しました（図2～3）。

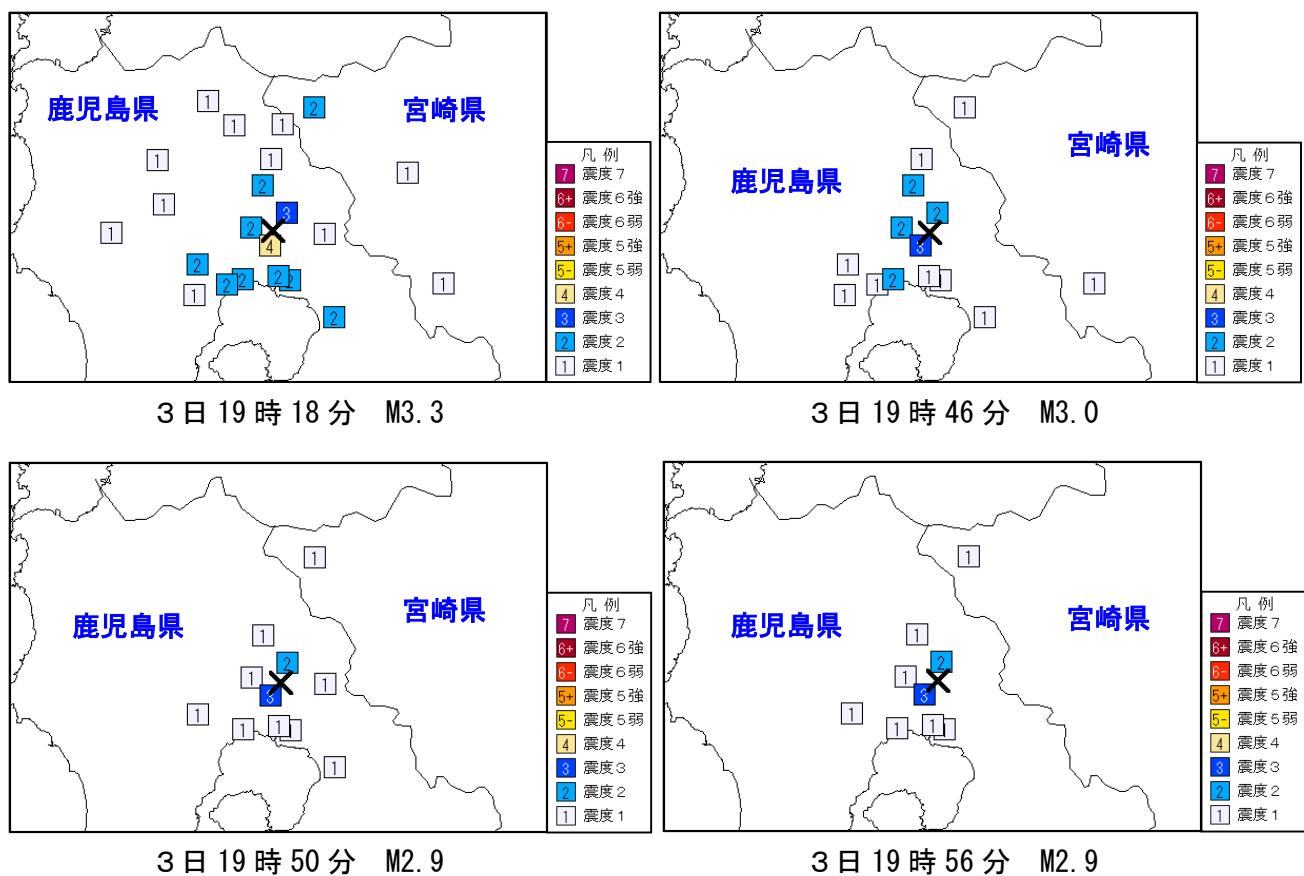


図1 震度分布図（観測点別、×：震央）

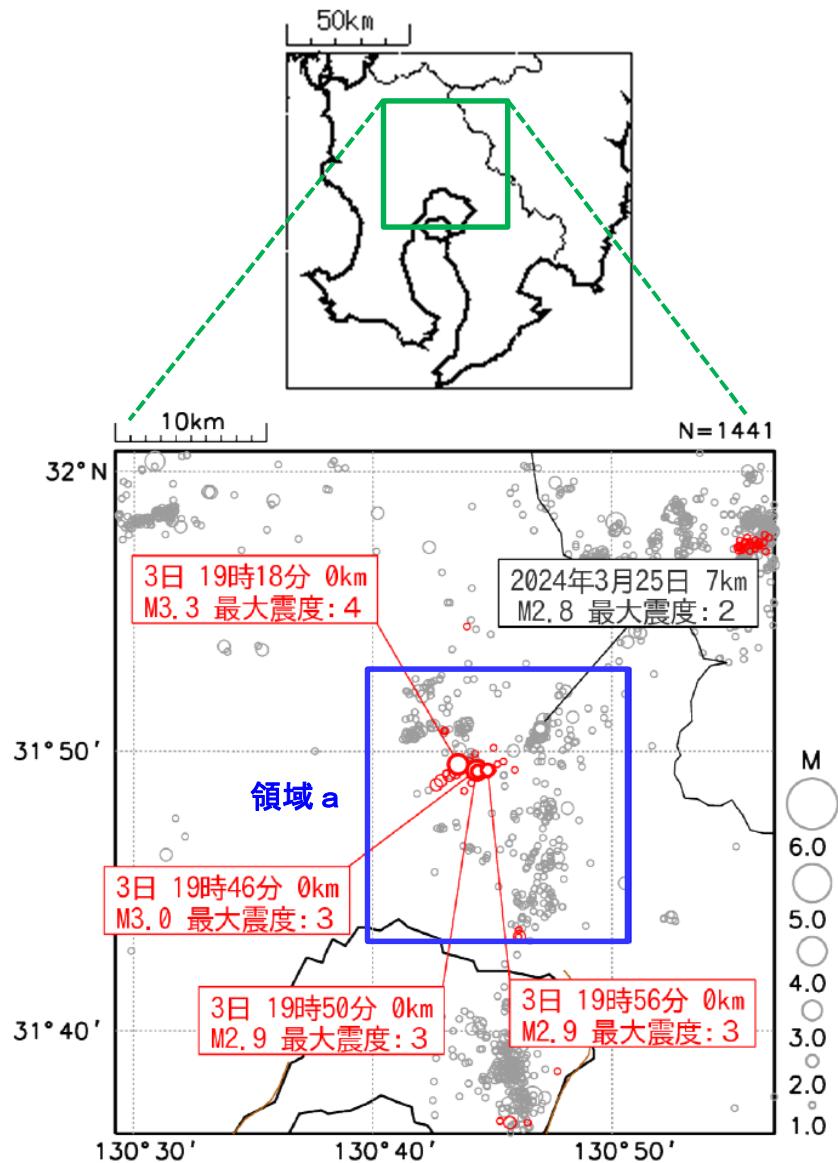


図2 震央分布図
(2000年10月1日～2025年11月30日、
深さ0～30km、M≥1.0)
※2025年11月の地震を赤色で表示

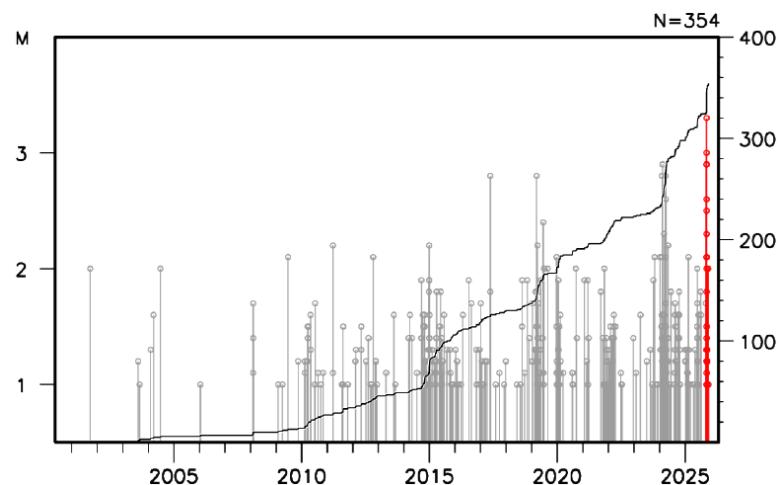


図3 図2領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

7日 日向灘を震源とする地震

7日 01時23分に発生したM4.7の地震(深さ23km)により、宮崎県美郷町で震度3を観測したほか、宮崎県、大分県、熊本県、鹿児島県、福岡県、佐賀県、高知県で震度2~1を観測しました。また、同日04時25分にほぼ同じ場所で発生したM4.4の地震(深さ22km)により、宮崎県美郷町で震度3を観測したほか、宮崎県、大分県、熊本県、高知県で震度2~1を観測しました(図4)。

今回の地震の震源付近(図6領域b)は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2025年10月21日にM3.5の地震(深さ29km、最大震度1)が発生し、宮崎県の西都市、川南町、都農町、美郷町で震度1を観測しました。

また、2019年5月10日にM6.3の地震(深さ25km、最大震度5弱)が発生し、宮崎県の宮崎市、都城市で震度5弱を観測しました(図5~7)。

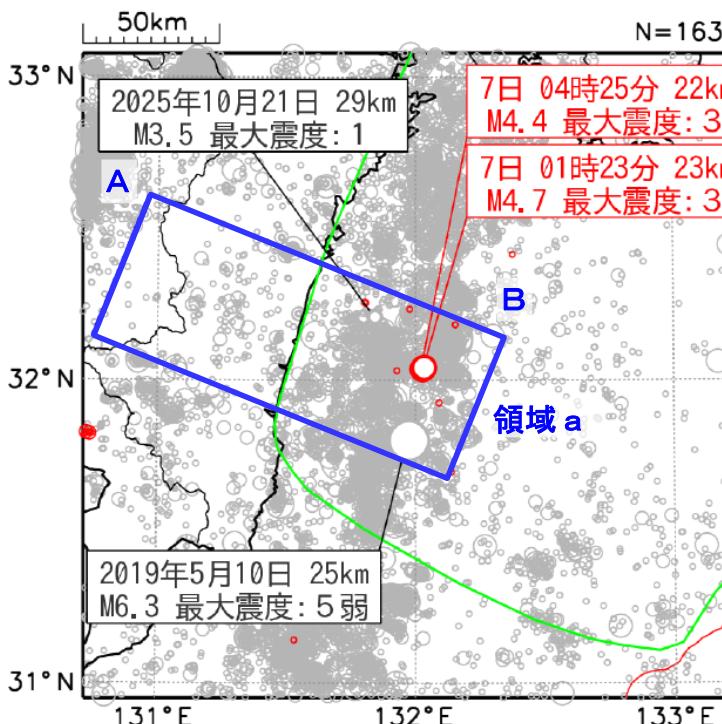


図5 震央分布図

(1997年10月1日～2025年11月30日、
深さ0～100km、M≥2.0)

※2025年11月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

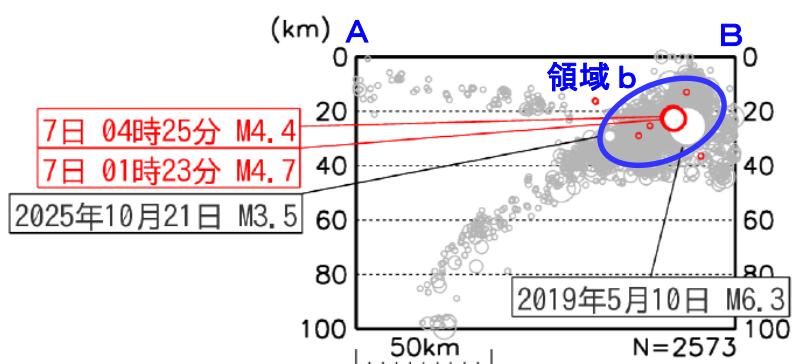
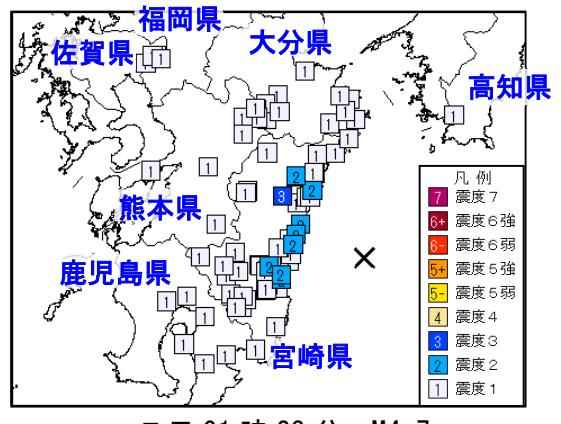
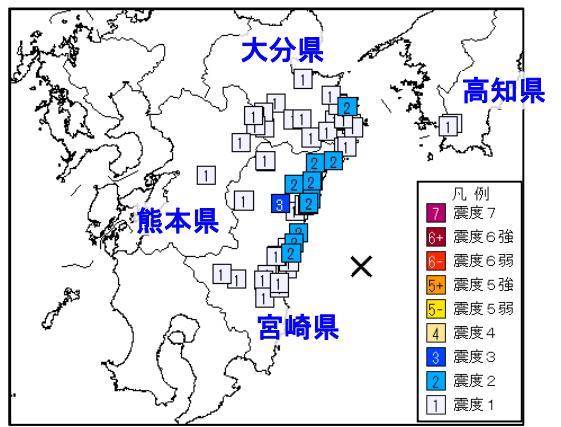


図6 図5領域a内の断面図(A-B投影)



7日 01時23分 M4.7



7日 04時25分 M4.4

図4 震度分布図(観測点別、X:震央)

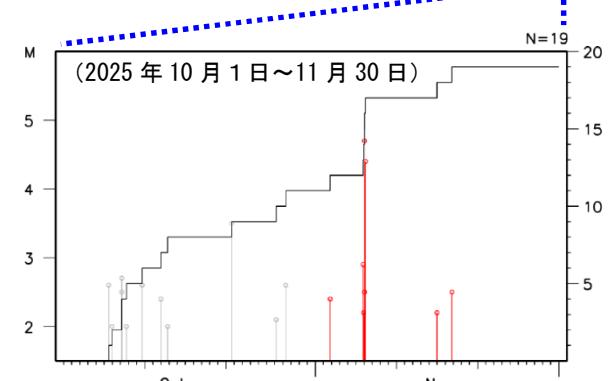
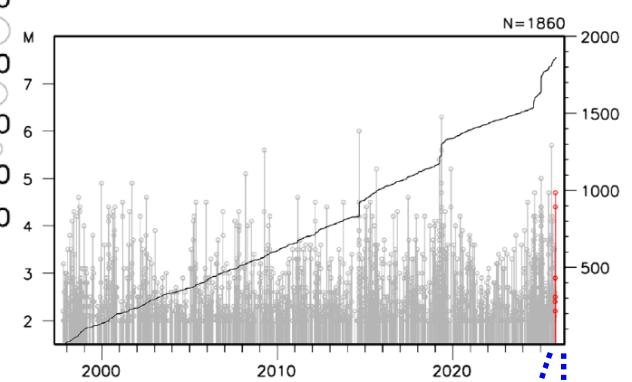


図7 図6領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

12日 日向灘を震源とする地震

26日 大隅半島東方沖を震源とする地震

12日 19時49分に発生したM3.7の地震(深さ36km)により、宮崎県の宮崎市、日南市、西都市、小林市、新富町、国富町で震度1を観測しました。

26日 05時56分に発生したM3.9の地震(深さ37km)により、宮崎県の日南市、串間市、鹿児島県大崎町で震度1を観測しました(図8)。

今回の地震の震源付近(図10領域b)は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2025年9月17日にM3.6の地震(深さ26km、最大震度1)が発生し、宮崎県の宮崎市、美郷町で震度1を観測しました。

また、2024年8月8日にM7.1の地震(深さ31km、最大震度6弱)が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測しました。この地震により、県内では重傷2人、軽傷6人、住家半壊4棟などの被害が生じました(2025年3月24日現在、総務省消防庁による)(図9~11)。

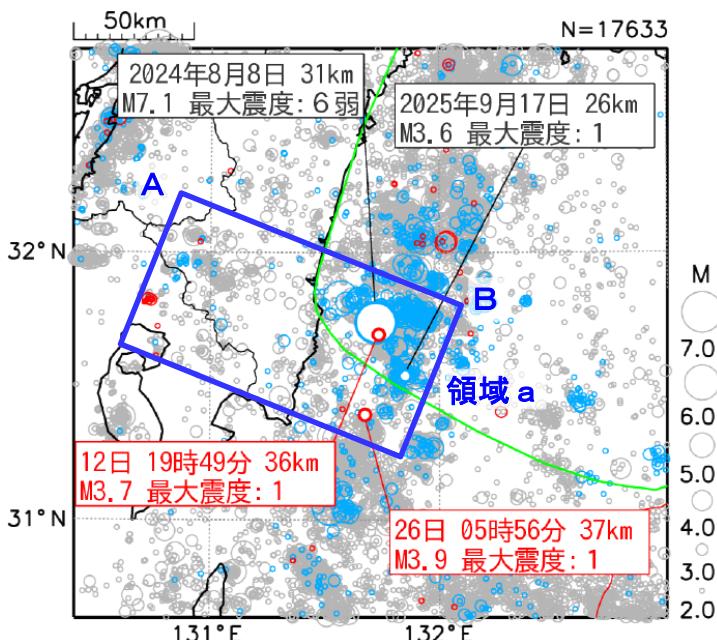


図9 震央分布図

(1997年10月1日～2025年11月30日、

深さ0～100km、M≥2.0)

※2024年8月8日以降の地震を薄青色で、
2025年11月の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示しています。

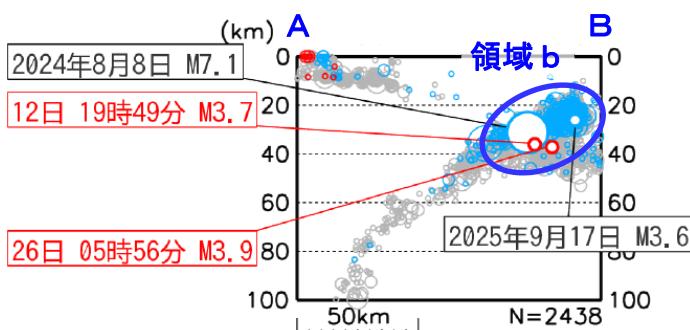
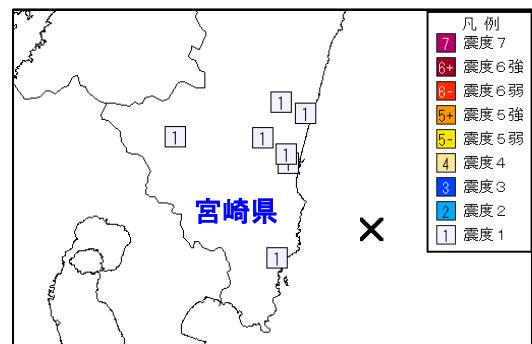
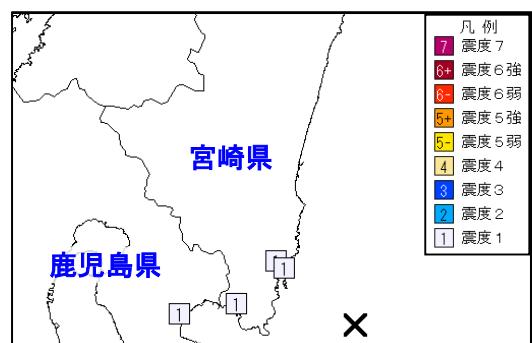


図10 図9領域a内の断面図(A-B投影)



12日 19時49分 M3.7



26日 05時56分 M3.9

図8 震度分布図(観測点別、X：震央)

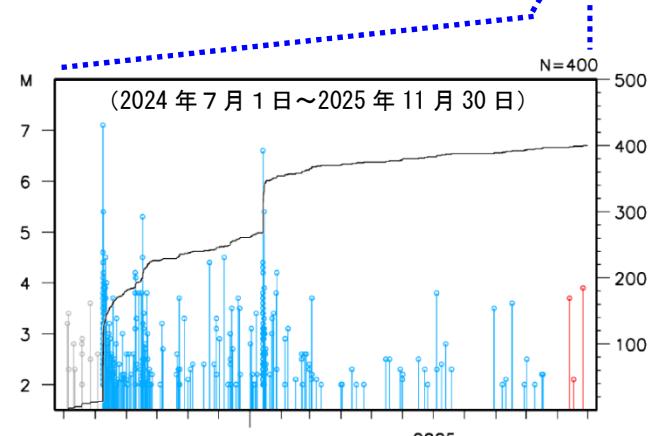
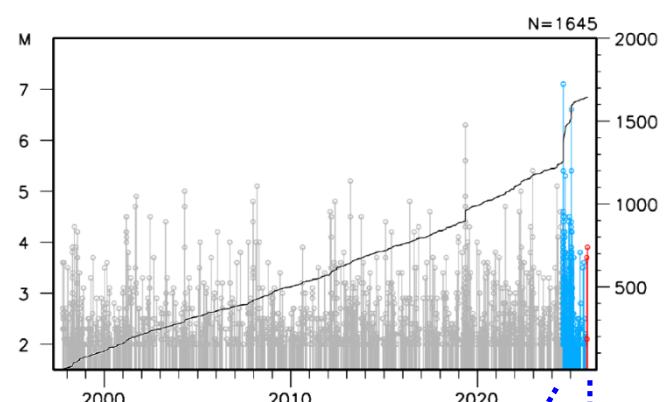


図11 図10領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

25、27日 熊本県阿蘇地方を震源とする地震

25日18時01分に発生したM5.8の地震（深さ9km）により、熊本県産山村で震度5強を観測したほか九州地方、中国地方、四国地方、近畿地方で震度5弱～1を観測しました。県内では、延岡市、高千穂町、美郷町で震度3を観測しました。

同日18時10分に発生したM3.4の地震（深さ8km）により、熊本県の産山村、阿蘇市、南阿蘇村で震度2を観測したほか、宮崎県、熊本県、大分県で震度1を観測しました。県内では、高千穂町で震度1を観測しました。

同日20時44分に発生したM3.8の地震（深さ8km）により、熊本県の産山村、南阿蘇村で震度3を観測したほか、宮崎県、熊本県、大分県、福岡県で震度2～1を観測しました。県内では、延岡市、高千穂町で震度1を観測しました。

同日21時59分に発生したM4.3の地震（深さ9km）により、熊本県の阿蘇市、南阿蘇村、大分県竹田市で震度4を観測したほか、九州地方、四国地方で震度3～1を観測しました。県内では、延岡市、高千穂町、美郷町で震度2を観測しました。

同日22時31分に発生したM3.6の地震（深さ9km）とM2.6の地震（深さ7km）により、熊本県の産山村、阿蘇市、南阿蘇村、大分県竹田市で震度2を観測したほか、宮崎県、熊本県、大分県、福岡県で震度1を観測しました。県内では、高千穂町で震度1を観測しました。

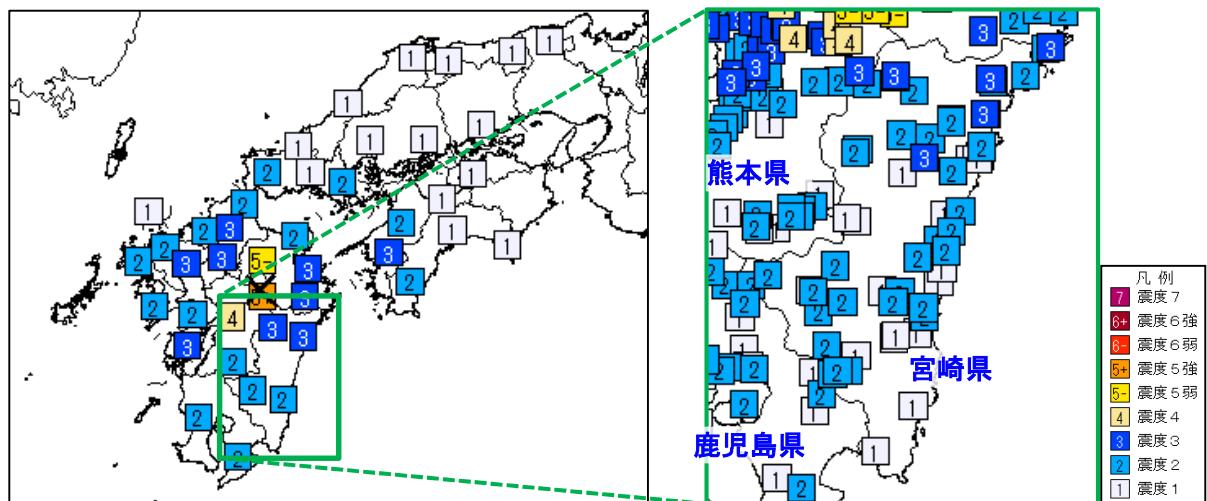
同日23時23分に発生したM3.3の地震（深さ9km）により、熊本県の産山村、阿蘇市、南阿蘇村で震度2を観測したほか、宮崎県、熊本県、大分県で震度1を観測しました。県内では、高千穂町で震度1を観測しました。

27日07時38分に発生したM3.0の地震（深さ9km）により、宮崎県高千穂町、熊本県の阿蘇市、南阿蘇村で震度1を観測しました（図12）。

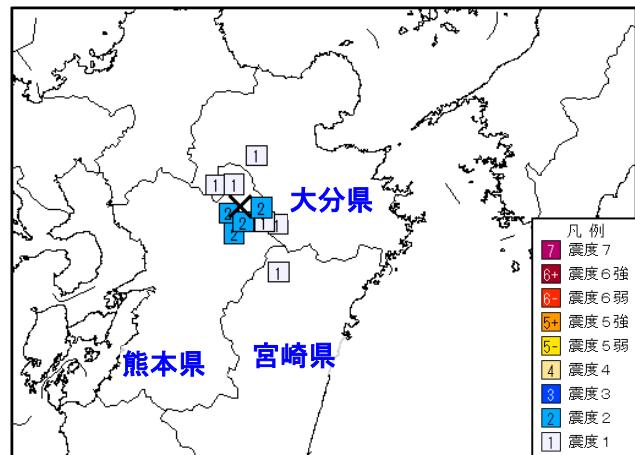
今回の地震の震央付近（図13領域a）は、日頃から地震活動がみられる領域で、最近では、2025年8月7日にM4.8の地震（深さ2km、最大震度3）が発生しており、県内では延岡市、高千穂町で震度1を観測しました。

また、2016年4月16日にM5.8の地震（深さ11km、最大震度6強）が発生し、県内では、延岡市、高千穂町で震度4を観測しました。

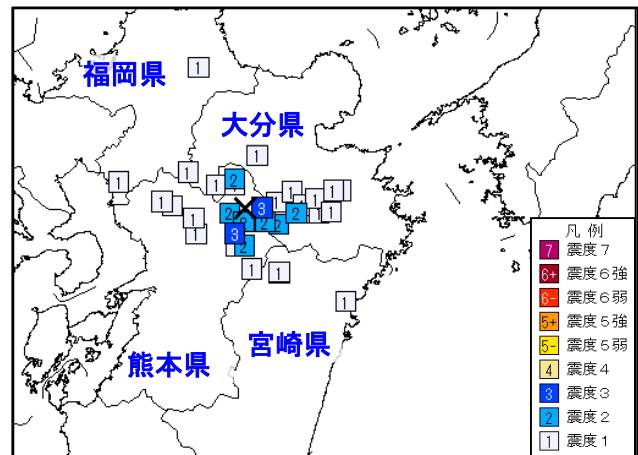
なお、図13領域bでは、「平成28年（2016年）熊本地震」が発生しています（図13～15）。



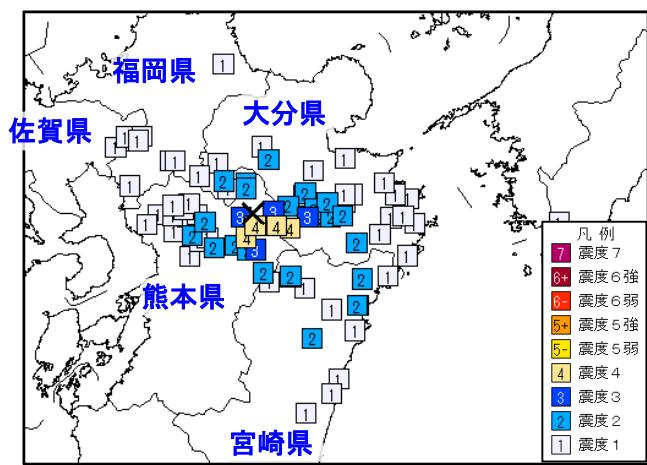
25日18時01分 M5.8（左図：地域別、右図：観測点別）



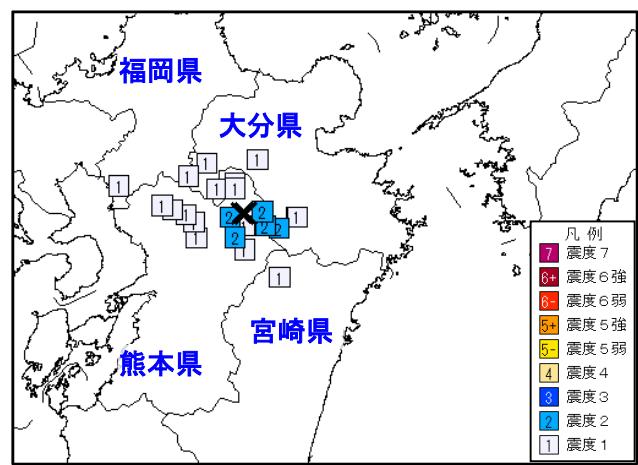
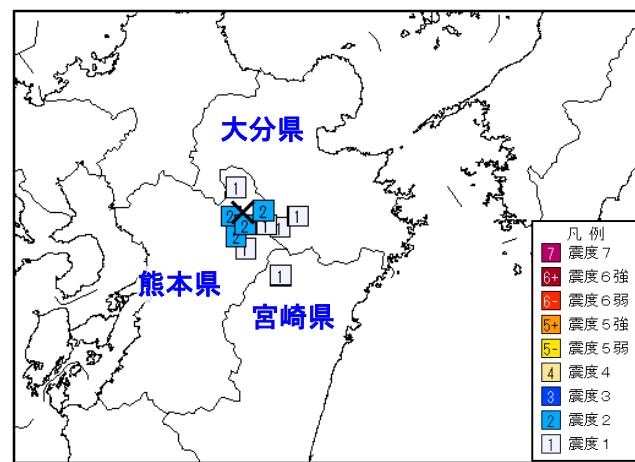
25日18時10分 M3.4 (観測点別)



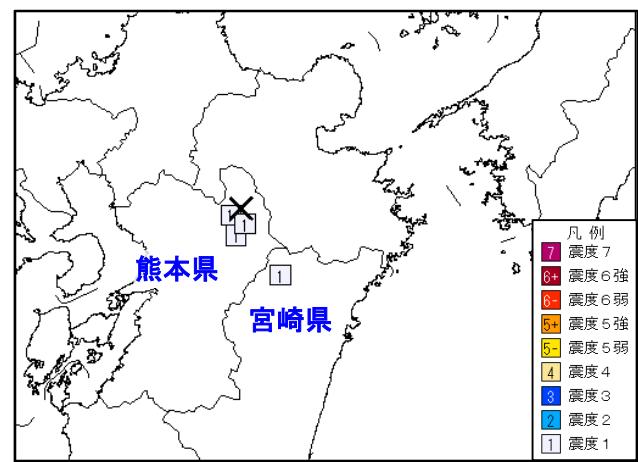
25日20時44分 M3.8 (観測点別)



25日21時59分 M4.3 (観測点別)

25日22時31分 M3.6 (観測点別)
25日22時31分 M2.6 (観測点別) ※

25日23時23分 M3.3 (観測点別)



27日07時38分 M3.0 (観測点別)

図 12 震度分布図 (× : 震央)

※を付した地震については、ほぼ同時刻に近接した場所で複数の地震が発生したため、観測された震度はどの地震によるものか特定できませんでした。

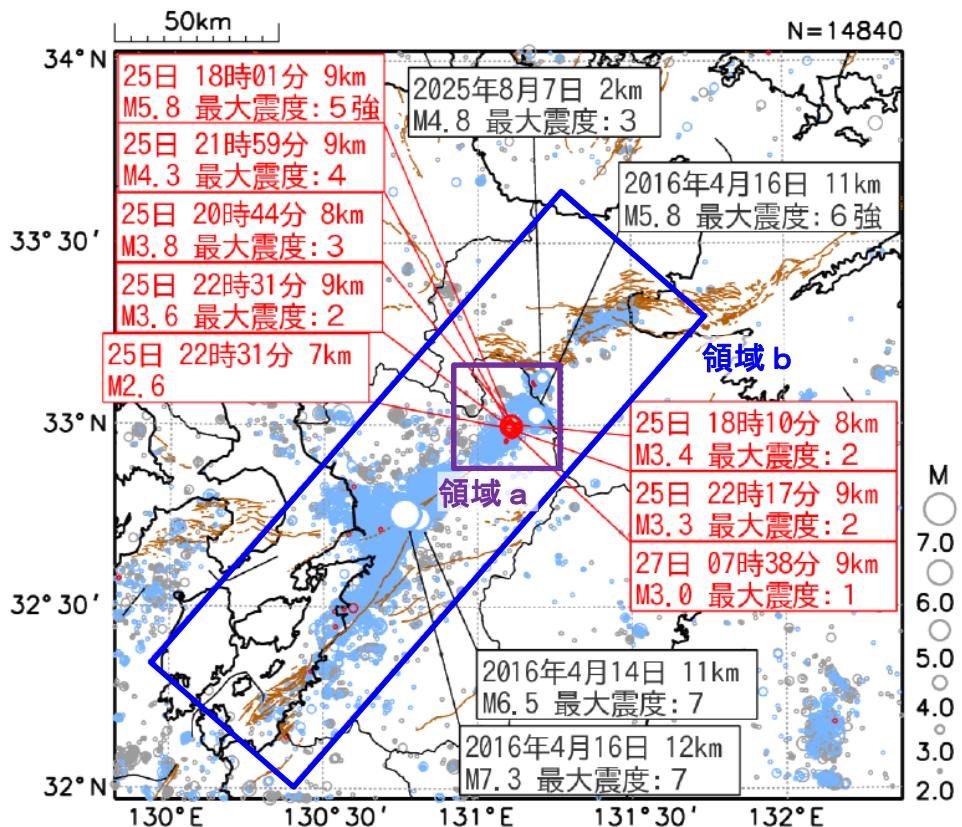


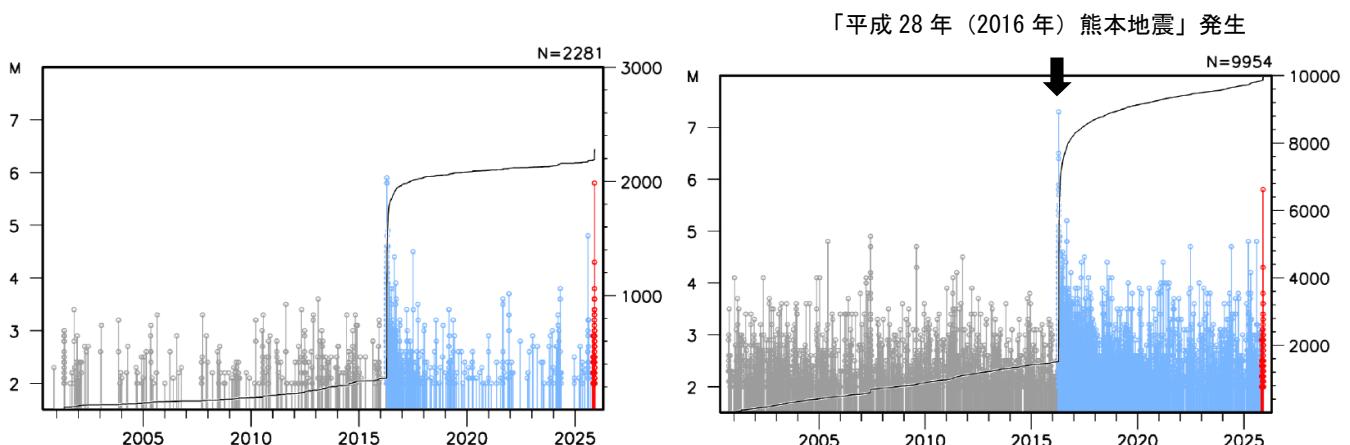
図 13 震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2025 年 11 月 30 日、深さ 0～20km、 $M \geq 2.0$)

※2016 年 4 月 14 日以降の地震を薄青色で、

2025 年 11 月の地震を赤色で表示

※図中の茶色線は地震調査研究本部の長期評価による活断層を示しています。



29日 宮崎県南部山沿いを震源とする地震

29日 01時57分に発生したM2.6の地震（深さ8km）により、宮崎県小林市で震度1を観測しました（図16）。

今回の地震の震央付近（図17領域a）は、日頃から地震活動がみられる領域ですが、震度1以上を観測する地震が発生したのは、2014年11月6日に発生したM2.7の地震（深さ8km、小林市で震度1）以来です。

また、2012年6月4日にM4.4の地震（深さ9km、最大震度4）が発生し、宮崎県の小林市、えびの市で震度4を観測しました（図17～18）。

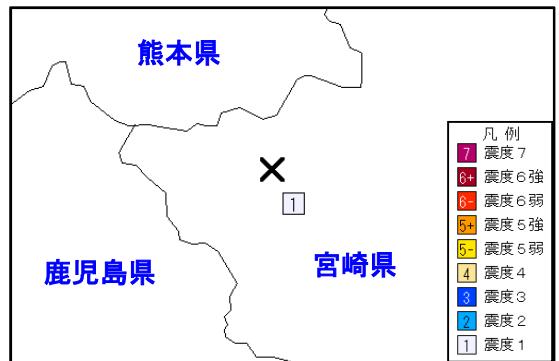


図16 震度分布図（観測点別、X：震央）

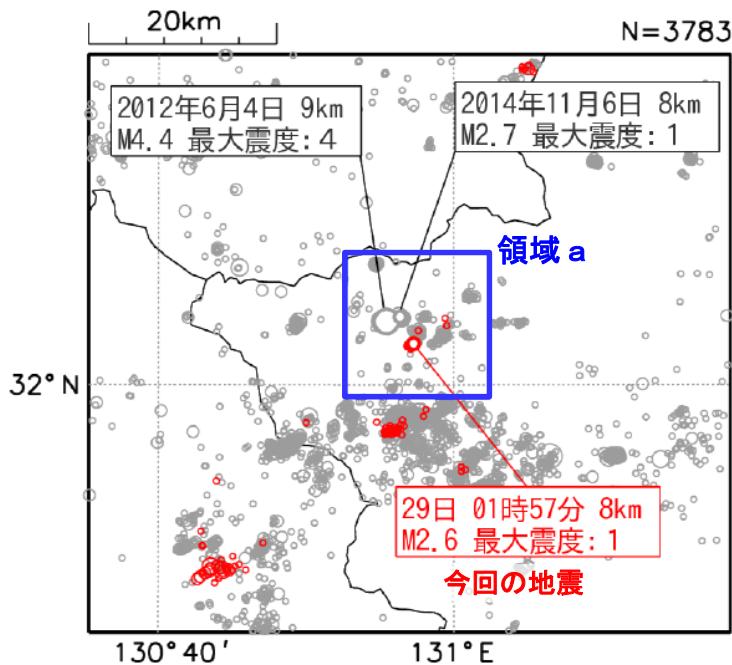


図17 震央分布図
(2000年10月1日～2025年11月30日、
深さ0～30km、M≥1.0)
※2025年11月の地震を赤色で表示

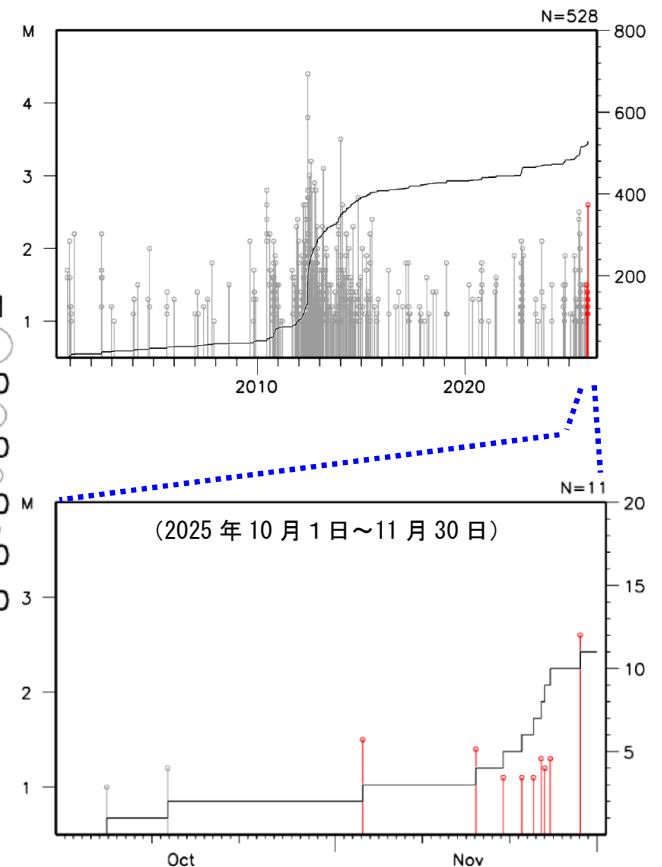


図18 図17領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表(11月1日～30日)

震源時(年月日時分) 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2025年11月03日19時18分 震度 2 : えびの市加久藤*	鹿児島県薩摩地方	31° 49.5' N	130° 43.6' E	0km	M3.3
震度 1 : 都城市菖蒲原, 高原町西麓*					
2025年11月03日19時46分 震度 1 : 都城市菖蒲原, えびの市加久藤*	鹿児島県薩摩地方	31° 49.3' N	130° 44.4' E	0km	M3.0
2025年11月03日19時50分 震度 1 : えびの市加久藤*	鹿児島県薩摩地方	31° 49.3' N	130° 44.4' E	0km	M2.9
2025年11月03日19時56分 震度 1 : えびの市加久藤*	鹿児島県薩摩地方	31° 49.3' N	130° 44.8' E	0km	M2.9
2025年11月07日01時23分 震度 3 : 宮崎美郷町田代*	日向灘	32° 02.5' N	132° 02.0' E	23km	M4.7
震度 2 : 延岡市北方町総合支所*, 高鍋町上江*, 川南町川南*, 宮崎都農町役場* 門川町平城東*, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋*, 国富町本庄*					
震度 1 : 延岡市天神小路, 延岡市北方総合運動公園, 延岡市北川町川内名白石* 延岡市北浦町古江*, 延岡市東本小路*, 日向市亀崎, 日向市大王谷運動公園 日向市富高*, 日向市東郷町山陰*, 西都市上の宮*, 西都市聖陵町*, 新富町上富田 木城町高城*, 椎葉村総合運動公園*, 椎葉村下福良*, 高千穂町三田井 高千穂町寺迫*, 宮崎市田野町体育館*, 宮崎市高岡町内山*, 宮崎市田野支所* 宮崎市清武町西新町*, 宮崎市佐土原町下田島*, 日南市吾田東*, 串間市役所* 綾町南俣健康センター*, 綾町役場*, 都城市菖蒲原, 都城市高城町穂満坊* 都城市山之口町花木*, 都城市山田町山田*, 小林市真方, 小林市中原* 小林市野尻町東麓*, えびの市加久藤*, 三股町五本松*, 高原町西麓*					
2025年11月07日04時25分 震度 3 : 宮崎美郷町田代*	日向灘	32° 02.2' N	132° 01.7' E	22km	M4.4
震度 2 : 延岡市天神小路, 延岡市北川町川内名白石*, 延岡市北浦町古江* 延岡市北方町総合支所*, 日向市大王谷運動公園, 高鍋町上江*, 川南町川南* 宮崎都農町役場*, 門川町平城東*					
震度 1 : 延岡市東本小路*, 日向市亀崎, 日向市富高*, 日向市東郷町山陰*, 西都市上の宮* 西都市聖陵町*, 新富町上富田, 木城町高城*, 椎葉村総合運動公園*, 高千穂町三田井 高千穂町寺迫*, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋*, 宮崎市田野町体育館* 宮崎市高岡町内山*, 宮崎市佐土原町下田島*, 国富町本庄*, 小林市真方 小林市野尻町東麓*					
2025年11月12日19時49分 震度 1 : 西都市上の宮*, 新富町上富田, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋*, 日南市中央通* 国富町本庄*, 小林市真方	日向灘	31° 41.6' N	131° 44.2' E	36km	M3.7
2025年11月25日18時01分 震度 3 : 延岡市天神小路, 延岡市北川町川内名白石*, 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫* 宮崎美郷町田代*	熊本県阿蘇地方	32° 59.9' N	131° 06.5' E	9km	M5.8
震度 2 : 延岡市北方総合運動公園, 延岡市北川町総合支所*, 延岡市北浦町古江* 延岡市東本小路*, 延岡市北方町総合支所*, 日向市東郷町山陰*, 西都市上の宮* 西都市聖陵町*, 高鍋町上江*, 川南町川南*, 宮崎都農町役場*, 門川町平城東* 木城町高城*, 諸塙村家代*, 椎葉村総合運動公園*, 椎葉村下福良*, 日之影町七折* 五ヶ瀬町三ヶ所*, 宮崎美郷町宇納間*, 宮崎市霧島, 宮崎市松橋* 宮崎市高岡町内山*, 国富町本庄*, 都城市菖蒲原, 都城市姫城町* 都城市山田町山田*, 小林市真方, 小林市中原*, 小林市野尻町東麓* えびの市加久藤*, 三股町五本松*, 高原町西麓*					
震度 1 : 日向市亀崎, 日向市大王谷運動公園, 日向市富高*, 新富町上富田, 宮崎都農町川北 西米良村板谷*, 西米良村村所*, 宮崎美郷町神門*, 宮崎市田野町体育館* 宮崎市田野支所*, 宮崎市清武町西新町*, 宮崎市佐土原町下田島*, 日南市吾田東*					

串間市役所*, 綾町南俣健康センター*, 綾町役場*, 都城市山之口町花木* 小林市役所*	
2025年11月25日18時10分 熊本県阿蘇地方	33° 00.0' N 131° 06.1' E 8km M3.4
震度 1 : 高千穂町三田井	
2025年11月25日20時44分 熊本県阿蘇地方	32° 59.5' N 131° 07.6' E 8km M3.8
震度 1 : 延岡市天神小路, 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫*	
2025年11月25日21時59分 熊本県阿蘇地方	32° 59.1' N 131° 06.6' E 9km M4.3
震度 2 : 延岡市天神小路, 延岡市北川町川内名白石*, 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫* 宮崎美郷町田代*	
震度 1 : 延岡市北浦町古江*, 延岡市東本小路*, 延岡市北方町総合支所*, 西都市上の宮* 川南町川南*, 宮崎都農町役場*, 門川町平城東*, 日之影町七折*, 五ヶ瀬町三ヶ所*	
※2025年11月25日22時31分 熊本県阿蘇地方	32° 59.3' N 131° 06.5' E 9km M3.6
※2025年11月25日22時31分 熊本県阿蘇地方	32° 59.2' N 131° 07.7' E 7km M2.6
震度 1 : 高千穂町寺迫*	
2025年11月25日23時23分 熊本県阿蘇地方	32° 59.3' N 131° 06.4' E 9km M3.3
震度 1 : 高千穂町三田井, 高千穂町寺迫*	
2025年11月26日05時56分 大隅半島東方沖	31° 23.6' N 131° 40.5' E 37km M3.9
震度 1 : 日南市油津, 日南市中央通*, 串間市役所*	
2025年11月27日07時38分 熊本県阿蘇地方	32° 59.5' N 131° 06.1' E 9km M3.0
震度 1 : 高千穂町寺迫*	
2025年11月29日01時57分 宮崎県南部山沿い	32° 02.4' N 130° 57.3' E 8km M2.6
震度 1 : 小林市真方	

使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

* は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

※を付した地震については、ほぼ同時刻に近接した場所で複数の地震が発生したため、観測された震度はどの地震によるものか特定できませんでした。

津波情報等に活用する観測地点の追加について ～「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沿岸システムの活用開始～

気象庁では、津波警報等の更新、津波情報の発表の迅速化や精度向上を図るため、「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沿岸システムの津波観測データの活用を開始しました。

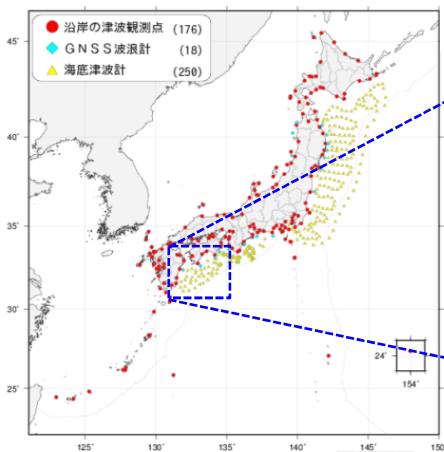
国立研究開発法人防災科学技術研究所は、南海トラフ地震発生時の被害軽減や防災科学技術の発展に貢献することを目指し、それまで観測網が設置されていなかった西側（高知県沖から日向灘）の海底に、地震計と水圧計を備えた「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」（※）を整備しました。N-netは令和6年に整備が完了した「沖合システム」と令和7年6月に整備が完了した「沿岸システム」から構成されます。

気象庁は、関係機関の協力も得て、沿岸の津波観測点や沖合に設置された海底津波計及び海底地震計の観測データを津波警報等及び津波情報の発表等に活用しており、「N-net 沖合システム」の観測データについては、令和6年11月21日から津波情報等に活用しています。

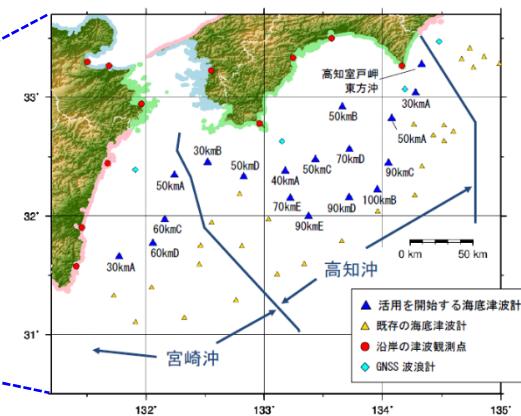
今般、「N-net 沿岸システム」の津波観測データの品質確認等を行い、令和7年11月20日（木）12時から津波情報等への活用を開始しました。これにより、津波の検知が最大で約10分早くなるなど、津波警報等の更新及び津波情報の発表の迅速化や精度向上が図られます。また、津波情報において津波の観測値を発表する沖合の津波観測点は250地点から268地点に増加します。

なお、N-net「沖合システム」、「沿岸システム」全体を津波情報へ活用することにより、津波の検知は最大で約20分早くなります。

※ N-net : Nankai Trough Seafloor Observation Network for Earthquakes and Tsunamis



津波の観測値を発表する津波観測点



津波情報への活用を開始した海底津波計の分布図
※活用を開始した海底津波計の地点名称は「○○沖」を省略して記載しています。

詳細については以下のホームページをご覧ください

気象庁 「津波情報等に活用する観測地点の追加について」

https://www.jma.go.jp/jma/press/2511/14b/20251114_N-net.html

防災科学技術研究所 「南海トラフ海底地震津波観測網：N-net」

<https://www.seafloor.bosai.go.jp/N-net/>